

平成22年に発生した造船業での災害事例（主なもの）

番号	発生月	被災者	発生状況の概要	被災程度	所轄署
		職種		起因物	
		年齢等		事故の型	
1	7月	男	検査機器を両手に持ってクレーン軌条を横切ろうとしたところ、クレーン軌条の注意柵（高さ約60センチ）に右足が引っ掛かり転倒。持っていた検査機器で顎を強打した。	休業30日	佐世保
		検査員		その他の仮設物、建築物、構築物等	
		30代		転倒	
2	7月	男	溶接作業の段取りが終り作業に取りかかろうと歩いていたところ、右足が溶接機のキャブタイヤケーブルに引っかかったため左足で踏ん張ったところ左足の筋を痛めた。	休業2週間	長崎
		鉄工・溶接工		その他の仮設物、建築物、構築物等	
		20代		動作の反動、無理な動作	
3	7月	男	L型クレーンが通る軌道敷地内で小組部材を溶接作業中、走行してきたクレーンに腰が接触し骨折した。	休業42日	長崎
		溶接職		クレーン	
		20代		激突され	
4	7月	男	作業員2人がホイスタブルデッキ上でブラケットを接続していたところ、隣で取り付け中の別のホイスタブルデッキが振れ、2人が乗っているホイスタブルデッキの仮支柱に当たり仮支柱が倒れたため、作業員2名もデッキとともに約2.6m落下、骨盤や手首を骨折した。	休業3か月	長崎
		外装職		その他の仮設物、建築物、構築物等	
		50代・30代		崩壊・倒壊	
5	5月	男	同僚と共に船体ブロック内で上向隅肉溶接作業中、溶接の火の粉が右肩付近に落ちたが、気がつくのに遅れたため燃え広がり右肩から背中を火傷した。	休業45日	佐世保
		溶接工		アーク溶接装置	
		20代		高温・低温の物との接触	
6	4月	男	パイプをガス切断するため仮置きしていた架台から切断場まで移動させようとしている時に、架台から切断場までを繋ぐサポートを出し忘れたことに気が付き、慌ててサポートを出そうと架台と切断場の間に入り込んだところ、パイプが落下して左足に当たり骨折した。	休業3か月	佐世保
		溶接職		金属材料	
		20代		飛来、落下	
7	3月	男	ブロック取付作業中、TB（重さ55tの壁）とホールドフレームの間にレバーブロックとジャッキをセットしようとしたところ、急にTBが振れ、TBとホールドフレームの間に左わき腹を挟まれ肺と肋骨を痛めた。	休業1週間	佐世保
		取付工		はさまれ、巻き込まれ	
		50代		クレーン	

平成22年に発生した造船業での災害事例（主なもの）

番号	発生月	被災者		発生状況の概要	被災程度		所轄署
		職種	年齢等		起因物	事故の型	
8	3月	男	20代	フォークリフトのフォークに作業台を乗せ、そこに乗って船舶の船底外板にサンダー掛けをしていたところ、フォークリフトの運転者が昇降レバーと間違えて起伏レバーを操作したため、作業台が前に倒れ、胸などを打撲した。	休業3週間	島原	
		塗装職			フォークリフト		
					墜落・転落		
9	3月	男	20代	船底を高圧洗浄機で洗浄していたところ、鉄粉や油等が両目に入ったため目と首と手首を痛めた。	休業12日	島原	
		作業員			その他の装置、設備		
					飛来、落下		
10	2月	男	20代	牡蠣がらを除去するためベビーグラインダーに潤滑油を注油し、手元で空運転をしたところ、研磨用の金属線が外れて飛び、左目眼球に突き刺さった。	休業35日	佐世保	
		塗装工			その他の金属加工用機械		
					飛来、落下		
11	2月	男	50代	建造中の新船で、高所作業車を使用していたところ、作業が終わり、ブームを下降させていたところ、バケット内の安全装置に触れエンジンが停止したため、バケットから飛び降り右踵骨を骨折した。	休業3か月	長崎	
		塗装工			高所作業車		
					激突		

平成22年中に発生した災害のうち、主なものを掲載しています。